



医療法人社団 林医院 SDGs宣言

当院は、『人権を尊重し、ノーマライゼーションの確立』『懇切・公平・慈愛心に満ちた介護』『地域交流を深め明るい共同生活』という介護理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月24日

医療法人社団 林医院
理事長 林 英紀



重点項目(ターゲット2030)

「何時でも、どんな人でも、すぐに」の医療・介護サービスを提供

居住地・所得・病状等に関係なく、患者やそのご家族の多様なニーズにお応えできるよう、何時でもすぐに希望するサービスを提供し、皆さまに必要とされる存在であり続けます。

【主な取り組み】

様々な医療・介護サービスの提供、患者や利用者の安全を第一としたマニュアルの策定、利用者及びその家族へのアンケートの実施、医療介護連携室の設置、協力病院との連携、ジェネリック医薬品の活用



地域社会への貢献

医療・介護事業はもちろんのこと、関連会社も含めて、地産地消、観光振興、地域特産品の製造・販売等を通じて地域経済の活性化に努め、持続的な地域社会の発展に貢献します。

【主な取り組み】

自然を活かした観光施設の運営(ホテル・飲食店・博物館)、銘酒「三谷春」の製造・販売、地域団体との災害時協力協定の締結、地域団体の会合への参加、地域行事への参加や運営協力



ダイバーシティ・健康経営の実践

年齢・性別・国籍等に関係なく、従業員一人ひとりの個性を認め合い、だれもが働きやすい職場づくりを目指します。また、従業員の人身の健康維持・増進に努め、更なる健康経営に取り組みます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応の徹底、女性活躍の推進、障がい者・高齢者・外国人実習生の雇用、柔軟な働き方への対応(子連れ出勤・テレワーク等)、有給休暇取得の推進、福利厚生充実、資格取得支援、各種研修の実施、ひろしま企業健康宣言、メンタルケアの実施



環境にやさしい経営

再生可能エネルギーの活用や省エネルギーを推進し、事業活動を通じた環境負荷の低減に努めます。また、資源の有効活用や自然環境との調和を通じて、環境にやさしい経営に取り組みます。

【主な取り組み】

照明のLED化、自家消費型太陽光発電設備の導入、廃棄物の適切な分別と削減、再生紙の利用、帳簿等の電子化(ペーパーレス化)、介護施設への古民家の活用、エコドライブの実践



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。